

## 令和6年度 岩手県立前沢高等学校 第3回学校運営協議会 会議録

1 日 時 令和7年2月25日(火) 14:30~16:20

2 会 場 本校会議室

3 参加者

学校運営協議会委員

No.	氏 名	所 属・職 名	備 考
1	佐々木 紳 了	奥州市前沢総合支所・総合支所官	行政関係者
2	千 葉 昌	前沢図書館・館長	学習活動施設代表
3	三 浦 真	前沢商工会・会長	商工会代表
4	及 川 順 也	岩手銘醸株式会社・専務取締役	企業関係者
5	南 幅 正 勝	前沢中学校・校長	接続する学校の職員
6	菊 地 ま ゆ	前沢パン教室・講師	地域関係者
7	佐々木 誠 子	前沢高校・PTA会長	PTA代表
8	佐 藤 加奈子	前沢高校・元PTA会長	PTA代表
9	佐 藤 文 子	前沢高校・校長	当該校職員
10	高 野 敦 志	前沢高校・副校長	当該校職員
11	加 藤 一 浩	前沢高校・事務長	当該校職員
12	菊 地 亨	前沢高校・総務生徒指導課長	当該校職員
13	渡 部 亨	前沢高校・教務進路指導課長	当該校職員
14	庄 司 綾	前沢高校・教育相談保健厚生課長	当該校職員

※ 3名所用により欠席

4 次第及び会議録

(1) 開会

【副校長】

資料確認。本会成立の報告。開会。

(2) 資料説明

ア 令和6年度校務分掌運営方針及び達成状況について

【総務生徒指導課長・教務進路指導課長・教育相談保健厚生課長・事務長】

各課、事務室の今年度の重点目標と達成状況、反省、総括、改善案、次年度計画案について説明。

イ 令和6年度学校評価アンケート結果について【副校長】

保護者アンケートから重要度上位の項目について、実現度も高く評価されており、保護者とのニーズが合っていることが伺える。「情報提供や情報発信」に係る項目が力を入れていたが他と比べ低い値となっており、方法やタイミングを検討していき

たい。教職員アンケートでは全体的に実現度のポイントが上昇しており、職員定数減の課題にも前向きに取り組める体制にしていきたい。生徒アンケートの実現度は昨年度とほぼ同様で項目ごとにおいても大きな変化はなかったが、「学校生活に安心と満足感」の項目の下げ幅がやや大きかった。一人一人の生徒がそれぞれ存在意義を見出し、いけるように生徒自身が自発的に気づきや行動につなげる教員のサポートが重要であると考えられる。

ウ 令和6年度学校経営計画の重点目標と指標の達成状況について

全ての重点目標について今年度達成。

エ 第2回高校魅力化アンケートについて

前回課題としていた「目標を設定し、確実に行動することができる」・「将来に向けて大切だと思うことを実行している」などが改善傾向にあり、力を入れて取り組むべき項目として挙げていた探究活動・インターンシップを含めたキャリア教育・ボランティア活動・様々な関係間の対話の場を教職員がサポートしながら実践の機会をつくれた成果が表れている。今回改善がみられなかった「立場や役割を超えて協働する機会がある」においても上記の継続が重要だと思われる。

オ 創立100周年記念事業について

2月19日（水）に開催された実行委員会の内容について報告。修正した予算とそれぞれの専門委員会の進捗状況について確認したほか、クラウドファンディングと全戸チラシについて現況を報告。

#### (4) 協議（質疑応答・提言・要望等）

##### 【委員①】

地元で高校生が就職してほしいため、インターンシップを積極的に受け入れたいが、負担が大きいため受け入れることができる企業が固定化している。インターンシップに加えて、アルバイトの形で受け入れることは可能か。

##### 【総務生徒指導課長】

本校では今年度から通年のアルバイトも届出制となっており、実際に継続的にアルバイトに取り組んでいる生徒がいる。今年度1年生は前沢商工会にお願いし、全員前沢の地元企業にインターンシップをお願いできた。来年度、2年生では自分の希望する会社でインターンシップをさせたいと考えている中で、アルバイトの形でも社会を身近に感じる貴重な機会になると思う。また地域の要請に応じたアルバイトなどに参加することも意義があると思うので情報があればぜひお願いしたい。

##### 【教務進路指導課長】

インターンシップの時期として、2年生を考えると、夏季休業中だと3年生の会社見学と時期が重なり、企業の負担が大きそうだ。企業が受入しやすい時期は考查と重なる時期であり、調整が難しいところだが、いずれ情報をいただければありがたい。

**【委員②】**

バドミントン部員の進路状況について教えてほしい。

**【教務進路指導課長】**

進学・就職それぞれいる。

**【委員②】**

進学・就職で割合はどうなっているか。

**【総務生徒指導課長】**

その年ごとに全く違う。8割以上進学して競技を継続している年もあれば、就職が多い年もある。就職では毎年JRに進む生徒がいるほか、実業団ではないが、理解のある就職先で競技を続けている卒業生もいる。進学ではスポーツ推薦で進学する生徒もいるし、バドミントンとは全く関係ない形で進学する生徒もいる。いずれにしても生徒の希望に応じた進路指導になっている。

**【委員②】**

せっかく活躍している卒業生もいると思うので、クラウドファンディングの中でも紹介すれば効果が上がるのではないか。またクラウドファンディングについて周知はどのように行っているか。

**【総務生徒指導課長】**

同窓会のメーリングリストに一斉送信しているほか、学校公式のホームページ・SNSでお知らせしている。また全てではないが地域の飲食店等にチラシの掲示をお願いしている。バドミントン関係にはline等で周知している。前沢地域へのチラシの全戸配布はこれから。

**【委員②】**

データ等をいただければ、私のほうからも東京同窓会等メール等で広げていきたい。

**【総務生徒指導課長】**

こちらでも東京同窓会にはお知らせしているが、全てをカバーしているわけではないのでありがたい。あらためてクラウドファンディングの目的は部活動の枠を超え、コートマットを地域で活用し、幅広い年代の人を集め地域を活性化させることである。そのことも周知していただければと思う。

**【委員①】**

限られた場所でないとコートマットを活用することができないので、もし地元であれば、やってみたいという動機づけにつながると思う。

**【委員③】**

岩手県の中学校・高等学校でコートマットを導入しているところはあるのか。もし導入すれば初になるのか。

**【総務生徒指導課長】**

現在導入している学校はなく、初になる。県営体育館や北上市、宮古市、富士大に

はあるが、中・高にはない。

**【委員③】**

中学生に届く学校のPRの検討として、次年度に持ち越しになったとのことだが、具体的にどのようなことを考えていたのか教えてほしい。

**【総務生徒指導課長】**

生徒から地域の中学校にPRする場面がほしいという意見があり、それにプラスして、お互いに意見交換ができる場ができればと考えている。将来的にはそこから地域の大人との意見交換の場に広がれば面白いのではないかと考えている。地域を考慮できる基盤づくりになるように、まずは中高で情報交換ができれば足掛かりになると思う。年度途中でスケジュール的に難しく実現には至らなかったが、来年度につなげたい。

**【委員③】**

中学生向けにPRする場面やSNSの活用等で、中学生が高校の情報を知り、そのことで頑張る意欲につながれば保護者の立場としてもうれしいことである。

**【副校長】**

今年度実施した生徒会と魅力化協働パートナーとの打合せ会も大きなきっかけになっており、お忙しいところ出席していただいた委員の皆様に感謝している。

**【委員②】**

クラウドファンディングの返礼について、お礼のメールと感謝動画に差をつけなくてよいのではないかと考えている。

**【副校長】**

他も参考にして、金額で差をつけた。すでに公表してスタートしていることなので大きな問題がなければこのとおりに考えている。

**【委員①】**

地元中小企業の新卒者採用が難しくなっている。現在中途採用に軸足を置いているところもあり、学校に来る卒業生などに追跡調査や情報提供などをお願いしたい。

**【総務生徒指導課長】**

地域にバドミントンをより根付かせるやり方を本校の強みとして取り組めれば地域おこしになりおもしろいのではないかと考えている。(小中学生への体験指導や大人向けのバドミントンを活用した健康づくり教室など) 情報やつながりがあれば教えてほしい。

**【副校長】**

コートマットの考え方もこのとおりである。

**【委員④】**

就職試験で学力を問われるケースとは。

**【教務進路指導課長】**

内定はいただいたが、試験結果から課題等を求められたケースがあった。

**【委員⑤】**

生徒向け学校評価アンケート「学校生活に安心と満足感」の項目が他の項目に比べポイントが下がったことについて、何か背景等はあるのか。

**【副校長】**

昨年度にはない今年度の具体的な問題を挙げるのは難しいが、声はあげていないものの集団で一緒にいることに疲れている生徒がいるかもしれない。空き教室の活用等の検討も含め注意していきたい。

**【副校長】**

校長から令和7年度学校経営計画案について、昨年度に見直しを図ったこともあり、今年度からの大きな見直しは考えていない。一部修正はあるかもしれないが、方針としてはこの形で進めたい。

**【全委員】**

承認。

**【委員の皆様からそれぞれご挨拶】**

(5) 諸連絡

**【副校長】**

委員の皆様にご挨拶申し上げます。委員の任期は1年であるが、再任は可。あらためてご依頼することもあるので、その際はよろしくお願ひしたい。来年度第1回の運営協議会は6月を開催予定。

(6) 閉会